

# 両規格の振動試験を自社で

## 特注のボルト緩み試験機を導入

### トーネジ

(株)トーネジ(茨城県つくば市、岡部純社長)は、昨年12月にボルト緩み試験機を導入。DIN25201とNAS3350の両規格の振動試験に対応した機種で、これまで進めてきた製品性能データの提供体制を一層強化する。

## DINとNAS準拠の複合式

戻り止め機能を持つセ  
ットボルト「D-LOCK  
K」をはじめ建設構造物  
社

本社工場に試験設備を  
拡充することで性能デ  
ータの提供体制を整えて



特注のボルト緩み試験機



自社製品の性能データ分析に活用  
(写真はD-LOCK)

れら製品の付加価値を強  
めてきた。自社製品や新  
規開発品の性能試験のほ  
か、外部企業からの受託  
試験も事業化している。

試験可能な項目は▽ねじ  
ゆるみ試験▽縮付トルク  
試験▽縮付回転角測定▽  
引張荷重・圧縮荷重試験  
▽各種ボルトの性能確認  
試験▽硬さ試験(ロック  
ウェル式)▽画像計測  
定▽マイクロスコープ画  
像診断。

今回導入したボルト緩  
み試験機(東京機械試験  
機製)は、ユニット交換  
でユニカ1式振動試験の  
DIN25201と加速  
振動試験のNAS335  
0の両規格に準拠した複  
合式の特注機で、同社の  
みが保有する機種だ。両

規格に対応することで緩  
み性能試験のニーズを幅  
広くカバーして性能デ  
ータの信頼性を向上させ  
る。

今春以降には塩水噴霧  
試験機を導入する予定。  
溶融亜鉛鍍合金めっきに  
トップコーティングを施  
する。

働き方改革にも力を入  
れていく。完全週休二日  
制度の取り入れや、有休  
休暇の取得推進により1  
週間のリフレッシュ休暇  
を設けるなども検討  
しており、短時間で効率  
的に働くことができる仕  
組みの構築を進めてい  
る。

した自社オリジナルの  
「TONEJI SUP  
ER COAT」(以下  
スーパーコート)は、塩  
水噴霧試験(SST)で  
1万時間に達しその有効  
性を確認している。自社  
に塩水噴霧試験設備を整  
えることで、スーパーコ  
ートのほか塗装処理やノ  
ンクロム処理など表面処  
理製品の耐食性能や、ト  
ルク性能等も併せたデ  
ータを分析していく。

働き方改革にも力を入  
れていく。完全週休二日  
制度の取り入れや、有休  
休暇の取得推進により1  
週間のリフレッシュ休暇  
を設けるなども検討  
しており、短時間で効率  
的に働くことができる仕  
組みの構築を進めてい  
る。